令和８年６月吉日

保護者　様

広　島　国　際　大　学
総合リハビリテーション学部
リハビリテーション学科
義　肢　装　具　学　専　攻
専攻主任　　谷口公友

授業参観のご案内

拝啓　初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本学教育へのご支援、ご協力を頂き誠に有難うございます。

さて、本専攻は今年度、開設から 13 年を迎えました。皆さま方からのご支援のおかげをもちまして、中国四国地域の義肢装具養成校として義肢装具業界からも認知され、順調に運営を進めているところでございます。

ご好評につき昨年に引き続き、今年度も授業参観を実施致します。昨年は延べ人数で１年生（15 名）、2 年生（13 名）、3 年生（4 名）の保護者が来校されました。授業参観は保護者の皆さま方にも義肢装具士の仕事に関わる作業の一端を見て頂き、ご子息・ご息女が目指している資格について理解して頂いた上で更なるご支援を頂けるようにすることが目的でございます。

１年生は、前期（4 月～9 月）の授業科目「義肢基礎工作実習」を対象と致しました。この科目は、基本的な工作技術を習得するための実習授業です。

２年生と３年生科目である切断者モデルをお呼びする義足製作の実習授業を参観科目に選定しました。詳しくは裏面の授業参観日程をご確認ください。

ご子息・ご息女の学年に限らず、どの学年の授業に何度参加頂いても構いません。授業参観は、任意参加であり、強制ではありません。参加・不参加による成績等への影響はございません。

注意点としまして、授業内での写真や動画撮影は、他の学生の映り込みなどが考えられますので、基本的に撮影は禁止とさせていただきます。また、授業教員は学生指導に専念致しますので、基本的に参観に来てくださった皆様への対応はできません。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

また、当日に必要なお持物等はございません。本学への交通アクセスに関しましては、以下の QR コードより本学ホームページにてご確認下さい。

ご都合が合いましたら、この機会にぜひお越しいただき、学生の学修風景を通して義肢装具士について共通の話題として頂ければ幸いです。患者と向き合う義肢装具士は、誰でも務まる職業ではありません。日々、学生達が直面している苦悩を保護者の皆様にも共有して頂き、精神的なサポート等も引き続き賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、皆さまのより一層のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

敬具

義肢装具学専攻
<本学ホームページ>

交通アクセス
<本学ホームページ>

HIU.PO_
専攻インスタグラム
学内の様子をお届け中！

【連絡先】
広島国際大学　総合リハビリテーション学部
リハビリテーション学科　義肢装具学専攻
〒739-2695　広島県東広島市黒瀬学園台 555-36
Tel：0823-70-4851(学部事務室)
窓口時間:月～金 9:00～17:00

授業参観日程

※お申し込みは、各授業の QR コードから
※何度参加頂いても構いません。
※授業参観は、任意参加であり強制ではありません。
※お電話でも受付可

<授業名>義肢基礎工作実習
<学年>1 年生　<場所>3号館　1階　製作実習室
<日程>
6 月：19日(金)・26 日(金)
7 月：3 日・10 日・17 日・24 日・31 日（金）
13 時～14 時 30 分
<授業内容>
基本的に全日程、1 年生全員が参加しますが、お子様に日程をご確認の上、ご予定ください。
義足製作に必要な基本的な加工方法を習得し、2 年生からの切断者モデルに対する義足実習で必要となる基礎技術を習得します。

受付開始中
<実施日前日まで受付>

<授業名>義肢Ⅰ実習（下腿義足）
<学年>2 年生　<場所>3号館　1階　適合実習室
<日程>
10 月：8 日（木）、15 日（木）
11 月：5 日（木）、12 日（木）
12 月：3 日（木）、10 日（木）
10 時～12 時
<授業内容>
2グループに分かれて授業を行います。お子様に日程をご確認の上、ご予定ください。この授業では、実際の下腿切断者(モデル) をおよびし、学生がモデルの義足を製作します。切断者に対する初めてのモノづくりになる授業です。採型(足の形をコピー)から適合までを実習を通して、学びます。さらにモデルとのコミュニケーションの取り方などを習得します。

受付中
<実施日前日まで受付>

<授業名> 義肢Ⅲ実習（大腿義足）
<学年>3 年生　<場所>3号館　1階　適合実習室
<日程>
6 月 6 日（土）、6 月 27 日（土）、8 月 1 日（土）
10 時～12 時
<授業内容>
2 グループに分かれて授業を行います。お子様に日程をご確認の上、ご予定ください。この授業では、実際の大腿切断者(モデル) をおよびし、学生がモデルの義足を製作します。膝上で切断された方への義足製作は、義肢装具の中でも難易度の高い技術を要します。採型(足の形をコピー)から適合までを実習を通して、学びます。さらにモデルとのコミュニケーションの取り方などを習得します。

受付開始中
<実施日前日まで受付>